

# 南から来た火山の贈りもの



伊東市 大室山  
約4000年前の噴火によるスコリア丘

伊豆半島ジオパーク推進協議会  
<http://izugeopark.org/>



伊豆半島ジオパーク構想  
IZU PENINSULA GEOPARK

# ■伊豆半島ジオパーク



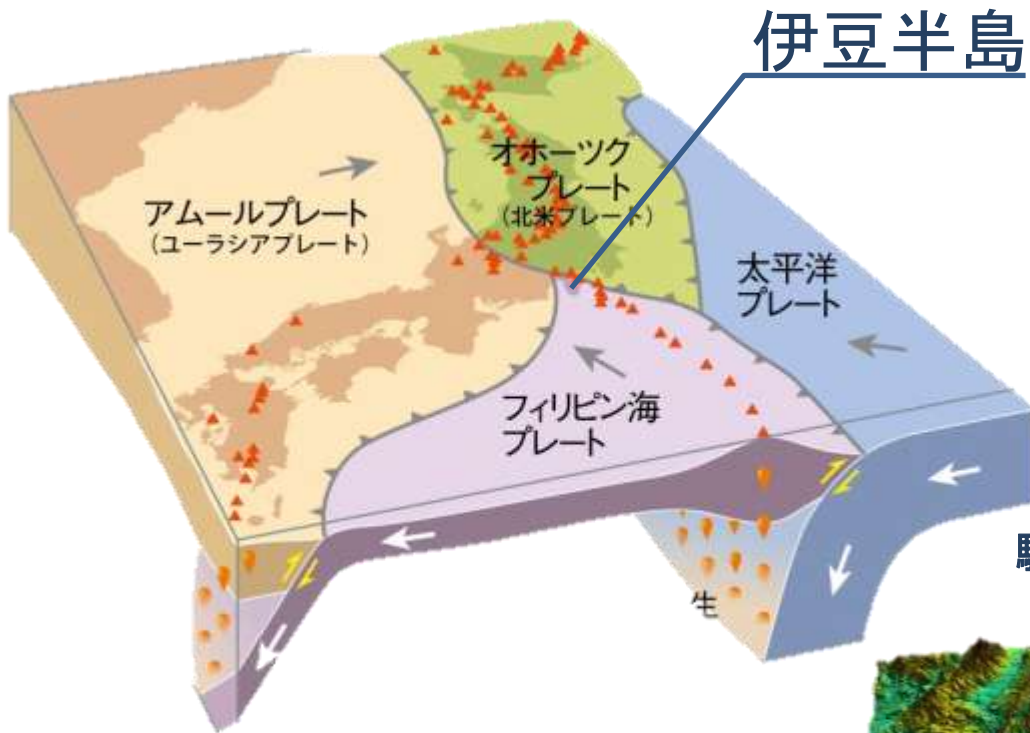
- ・自然の恵みを楽しむ古くからの温泉地
- ・年間約3,900万人の観光交流客を受け入れ

2011年3月28日

「伊豆」7市6町と関係団体からなる伊豆半島ジオパーク推進協議会を設立。

一面積1,550km<sup>2</sup> 人口約62万人

# ■伊豆半島ジオパークの場所

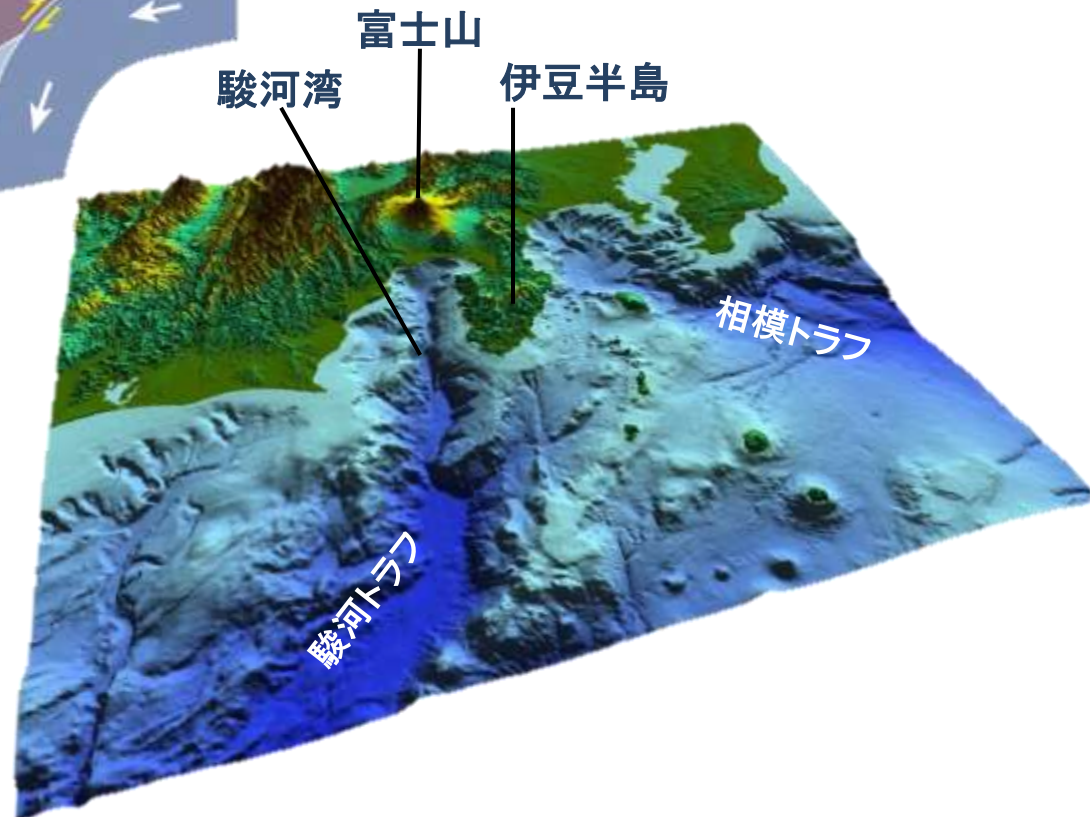


## 地学的な背景

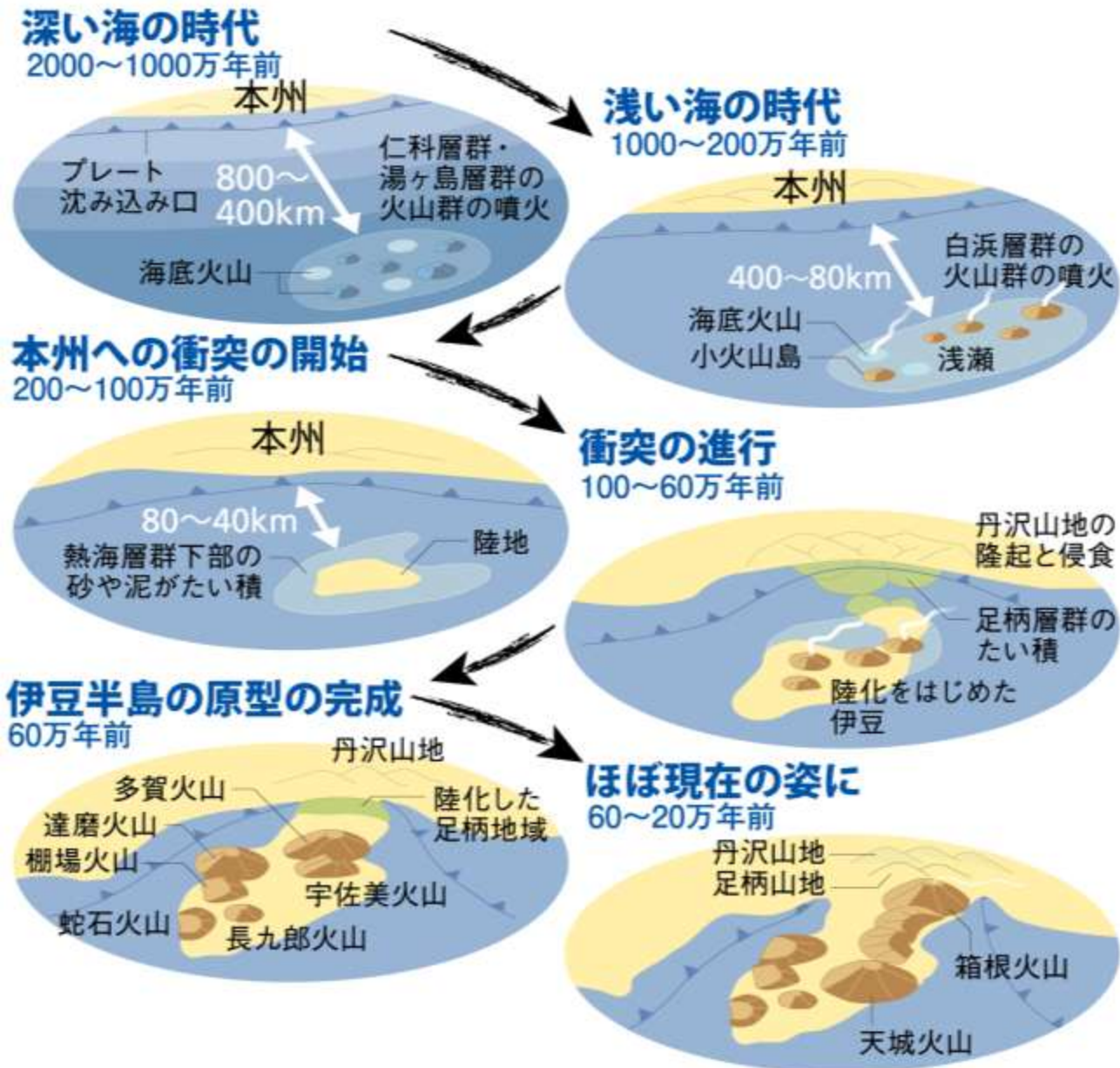
- フィリピン海プレートの最北端
- 本州に衝突中の火山島
- 火山活動や地殻変動が継続

## 地理的な背景

- 半島の両側に入り込む深い海(トラフ)駿河湾と相模湾
- 変化に富んだ地形をもつ半島



# ■成り立ち —本州に衝突した「伊豆」



海底火山の時代

衝突と陸化後の大型火山

生きている伊豆半島

# ■南から来た火山の贈りもの

伊豆半島全体を、火山活動やプレート運動といった地学現象によってもたらされた「贈りもの」ととらえる

西伊豆町 枯野公園

水底堆積した火山灰/軽石と水底土石流

## 伊豆半島のなりたちに沿った、5つのサブテーマ

### 1. 本州に衝突した南洋の火山島

移動と衝突を語る各種の証拠

### 2. 海底火山群としてのルーツ

各所に残る海底噴火の証拠と、火山の「根」

### 3. 陸化後に並び立つ大型火山群

伊豆の地形の屋台骨をつくる大型火山群

### 4. 生きている伊豆の大地

4A: 多種多様な地形と造形をもたらし、現在も活動中の小火山の集合体「伊豆東部火山群」

4B: 地殻変動と活断層によって姿を変えゆく大地

### 5. 変動する大地と共に生きてきた人々の知恵と文化

5A: 地形・噴出物・鉱床・地熱・水の利用と活用

5B: 防災・減災への取り組み

# ■ジオサイト

テーマに沿った108のジオサイト

## 海底火山の時代

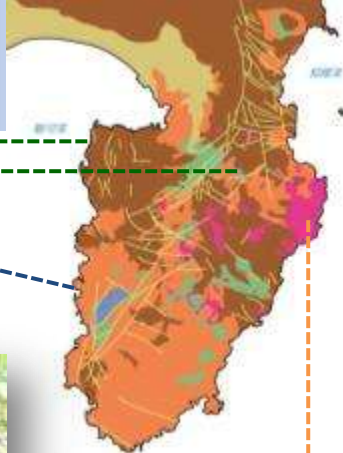


堂ヶ島  
水底堆積した火山灰と斜交層理



梅木  
衝突前にできた「海峡」への堆積物

本州への衝突



大瀬崎南火道  
陸上火山(大瀬崎火山)の火道断面

## 陸化後の大型火山



大室山と城ヶ崎  
活火山・伊豆東部火山群

生きている伊豆半島

# ■恵み・歴史・文化 —火山の贈りもの

特異な地学的なりたちによってもたらされた、さまざまな「贈りもの」

## 温泉・食



火山の恵み：温泉



わさび

湧水に育まれる  
農産品



タカアシガニ

深い海に育まれる海産物

## 産業



天正金鉱

熱水鉱床と鉱山



石丁場  
(採石場跡)



下田：「伊豆石」の街並み

江戸の土台を作った伊豆石

## 伝統・文化



三嶋大社

火山とゆかりの深い神々



白浜神社：火達祭

火山噴火と伝統行事

# ■普及活動



南伊豆地域研究会「そうだったのかジオパーク」  
2011年6月20日

## ジオの目線でみた伊豆の魅力を伝える

—講座・シンポジウム・ジオツアーの実績(2011年度)—  
214回(68回)、約8200名(約3300名)

※かっこ内は推進協議会で主催・共催したもの

## —各種メディアとの連携—

- テレビ・新聞等、地元メディアの高い関心
- 特に「伊豆新聞」での全233回におよぶ連載

(2007年9月～2012年4月)

→ 一部を書籍化「伊豆の大地の物語」



NPO法人まちこん伊東 西伊豆ジオツアー  
2011年7月16日



伊豆急行「フォトレイン」内に、ジオ! フォトコンテスト応募作品を展示中!(今年9月末まで)



Twitter等を用いた情報発信も  
FollowMe! → [izugeo](#)



## 解説板

ー ジオと、ジオに関連した動植物・伝承・歴史などを紹介



伊東市:一碧湖

湖の成因と、湖に固有な植生



伊東市:大室山

火山地形と土地利用の関係



下田市:柿崎弁天島

斜交層理が示す地質的成り立ちと  
幕末開国港の歴史

## パンフレット・マップ、関連グッズの作成

ー 伊豆半島の地学的なストーリーと、伊豆各地の特色や歴史、食を関連付けて紹介



伊豆ジオ・マップ



火山が作った  
西伊豆の風景



各種ノベルティグッズ

# ■ガイド養成・ジオサイトの保全

**ジオガイド養成講座** ～見慣れた風景を一変させ、目からウロコの感動を与えるガイドの養成～

地形地質を含めた広い分野にわたる講座を実施。座学 + 野外講座。

2011年9月～11月

7市6町から推薦された51名が参加。

講座終了後、**実地試験**(2012年1月末)を経て31名の**公認ジオガイド**が誕生。



第1回座学  
2011年6月28日

## 講座内容

必修:ジオパークの理念・地球科学の基礎・伊豆半島のジオ・危機管理・自然保護 など

選択(8科目以上選択):森林・動植物・考古学・歴史・信仰・文学・海洋・産業 など

野外:全11エリアから2エリア以上を選択



下田エリア現地  
2011年9月27日

講座受講生からのアンケートをもとに効果検証も実施している。

## 保全活動

= 国立公園や文化財などの法制度 + 地域の取り組み + 行政機関の連携



2012年3月15日

ガイドによる地層剥ぎ取り標本作成  
(工事で現れた露頭の保存)



2012年4月21日

町内会+高校生+ガイド  
によるジオサイトの清掃活動



2011年12月7日

土木・農林職員を対象とした  
ジオサイト研修会  
(工事による破損防止)

# ■教育活動

## 伊豆総合高校を中心とした高校生の取り組み

ジオパーク関連科目の必修化・高校生が運営するジオツアーや出前授業



2011年6月4日

高校間の連携学習  
(伊豆総合+松崎高校+下田高校分校)



2012年2月23日

地元小学校での出前授業  
(熊坂小学校)



高校生がつくるジオサイトパンフレット

## NPOや教員、地元企業との連携



小室山火山教室 キッチン火山など  
(小室山リフト・NPO法人まちこん伊東と協力)

2011年8月21日



その他、理科教員向けの  
研修会なども実施中！

ジオパークを用いた教育活動に関する効果検証も実施されている。

村越ほか(2011)ジオパークでの地形・地質学的特徴把握を促進する地図表現の検討,地図, Vol.49





# ■伊豆半島ジオパークの目指すもの

伊豆半島から  
地球を知る

## 地球の活動を感じられる世界で唯一のストーリー設定

日本列島と伊豆・小笠原弧の衝突、つまり活動的火山弧同士の衝突がまさに進行する現場という、世界で唯一のジオストーリーと、それらに根ざした豊かな自然環境やヒトの営みを楽しむことで、地球の営みを実感を持って知ってもらいたい。

地球を見る目を  
養う

## ジオパークを通じた新たな自然観と文化の醸成

身近な風景の成り立ち、地域社会・文化の成り立ちを知り、そのことを通じて地域社会の未来を見据えていく、そのような文化を形作っていきたい。

## 『伊豆序説』冒頭

川端 康成

伊豆は詩の国であると、世の人はいう。

伊豆は日本歴史の縮図であると、或る歴史家はいう。

伊豆は南国の模型であると、そこで私はつけ加えていう。

伊豆は海山のあらゆる風景の画廊であるとまたいうことも出来る。

伊豆半島全体が一つの大きい公園である・・・

『日本地理大系』第6巻